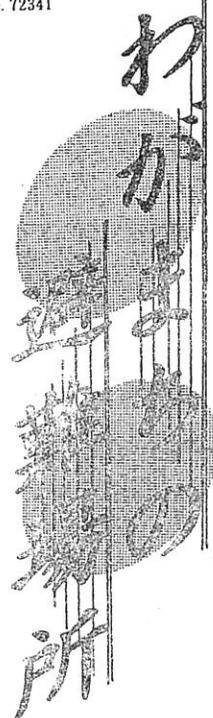




NO. 72341

発行:編集委員会
編集:板橋 昇
責任者:
事務局:船橋出張所内
☎(3482)0343
1996年9月 NO.51

◆避難場所シリーズ その2◆

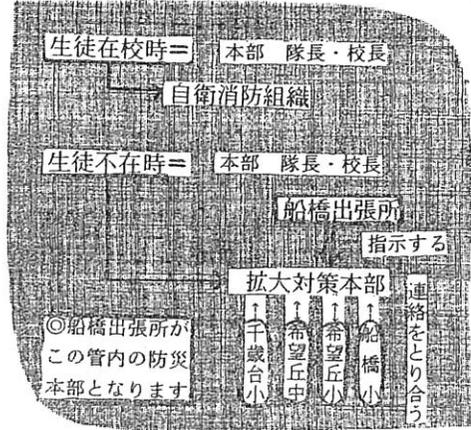


船橋中学校
校長 三宅 堅

組織

○前号で発表された希望丘中学校と同様に、校長を「隊長」とする本部を中心として、生徒在校時には、自衛消防組織が、通報連絡班、避難誘導班、救護班、搬出班、巡視防護班で組織され、活動します。生徒不在時には、拡大対策本部が、船橋出張所の指示にしたがって緊急に組織され、対応可能教職員と、近隣小中学校との連携により地域の方々の避難場所として動くことになっていきますので、安心して避難して来てください。

ちとせ



○いざという時には校舎内に避難することが可能ですが、校長室・職員室・警備員室・事務室には入らないでください。ここは、拡大対策本部室となり、関係機関との連絡場所にもなります。体育館を始めとして、病人等の状況により、各教室に誘導しますので、落ち着いて指示に従ってください。空き教室を利用した備蓄倉庫には、3日分の生徒数分の水と食料が確保されていますが、臨機応変に拠出していきます。



地域・近隣小中学校との連携について

○船橋小・希望丘小・千歳台小・希望丘中との連絡を取り合い、地域の自衛防災関係者を中心に、派遣職員、被災者数等の調整を図り、

早く安定した体制を作るようにします。このことよって、学校としての機能を出来るだけ早めに回復させるようにしていきます。

(取材 塩野とみ子)

●船橋会の防災訓練
7月5日(金)11時~13時
於船橋出張所中庭、35名
訓練 炊き出し訓練
五升釜2つ、まきで炊き出し訓練をした。

●フレール西経堂
自治会避難訓練
7月28日(日)13時~15時
新しくできた建物で、
①非難ハッチからの脱出
②ペランダ境界ボードを破って隣家への避難訓練を行った。参加者51名

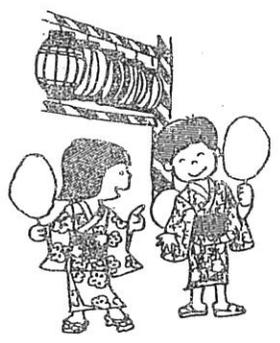
●船橋葭根会防災訓練
8月4日(日)10時~12時
於葭根公園、40名
①消化器による初期消火
②三角巾による応急救護
いずれも全員参加。
③釜とまきによる炊き出し訓練。
参加者全員がおにぎりをいただく。

④可搬ポンプの放水訓練
女性や小学生も参加。
30度を越す炎天下でも全員元気いっぱい訓練しました。

船橋地域防災訓練

10月6日(日)
午前9時30分より

於船橋中学校
各町会、自治会は、一時集合場所に集まり、そろって本会場入場となる予定です。
皆さんそろって参加してください。



波多野福祉事務所長談

お子さんが楽しめるイベントも、お年寄りに喜んでいただける落語もありますので、ぜひ下さい。楽しみながら地域のなかで福祉施設や区民のグループがどんな活動をしているか、また、どんな福祉施策があるかを知っていただければと思っています。

(取材 幡生慶子、三井ぬい子)

きぬたネットワークフェスタ'96

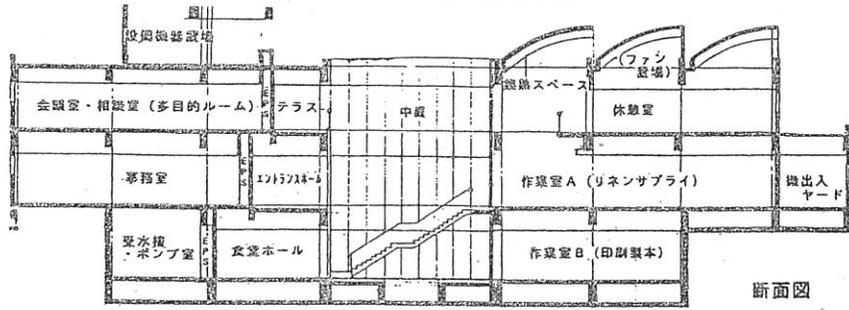
11月23日(土) 砧区民会館



「きぬたネットワークフェスタ'96」が開催されることになり、いま準備が進められています。このまわりは、砧地域の町会自治会連合会や民生委員協議会、社会福祉施設や区民グループでつくっている実行委員会(委員長 小手川啓江さん)が主催するもので、楽しみながら保健福祉のまちづくりを考えようというものです。
でも、かたいイベントではなくベーゴマなどの昔なつかしい遊びのコーナーがあったりウルトラマンがやってきて遊んでくれるとのこと。また、ワッフルやクッキーなどの手づくりのお菓子、すてきな木工作、区内でとれた新鮮な野菜などが格安で即売されるそうです。
NHKの料理教室でおなじみの堀江泰子さん(成城在住)の健康になるおいしい食生活の講演も予定されていて、お年寄りの健康づくりの勉強もできそうです。楽しみながら健康や福祉も学べるので、ぜひきてほしいとの総合支所の話でした。



(仮称)障害者職能開発センター着工
船橋5丁目33番-



断面図

(1)設置目的

○障害があるため、働く機会を狭められている方々のために、世田谷区は、住み慣れた地域で、社会参加と生活の自立ができることを目標に、就労を促進する事業を行っています。

○このセンターは、一般企業で働く機会の少ない知的障害がある方々を対象に、働くために必要とされる社会常識・マナー・ルールや人との係わり方などを学ぶ訓練施設を建設し、公共の場だけでなく一般社会の中に働く場や機会を広げる予定です。

(2)施設の概要

- ①敷地面積 ○約979平方メートル
- ②用途地域 ○準工業地域 ○準防火地域 ○第二種高度地区
- ③建築面積 ○約631平方メートル
- 延床面積 ○約1,382平方メートル
- ④施設内容 ○上図参照
- ⑤道路状況 ○現在4.5mの道路を12mに整備予定(前号で紹介)

(3)基本機能

- 生産(工場) 職能開発 就労促進

(4)訓練科目

- 各種報告書、封筒の印刷や製本 リネン(クリーニング)等

(5)スケジュール

- 平成8年度着工
- 平成9年度竣工
- 平成10年度訓練開始

◎世田谷区では、現在16カ所の施設で、約100名の障害のある方々が、清掃や喫茶業務に従事されています。(取材 板橋)



編集後記

カナカナの声が聞けなかった夏でしたが、シオカラトンボは風と一緒に来てくれました。うれしい一時です。誰もが、心を痛めているO-157忘れもしません地震災害楽しく迎えたい高齢化社会より良くと願う船橋駅周辺の開発小さな紙面に大きな想いを込めて。

高橋 奈仁和

地域めぐり

千歳船橋駅周辺整備構想(案)

北側の計画は6m道路なので、これではせますぎるという意見が多い。
バス施設 現在は北側、南側とも4系統のバス停がある。これを南側に集約して、バス停から駅までの城山通りの歩道を整備する。
高架下利用 駅周辺の駐輪場の不足から放置自転車が多い。高架下には、駐輪場やその他公共施設をはじめ、自由道路や広場も検討されている。高架下検討委員会での検討中。
○本年は、地元懇談会の開催、整備計画作成の年であり、明年より事業を導入したいとのこと。

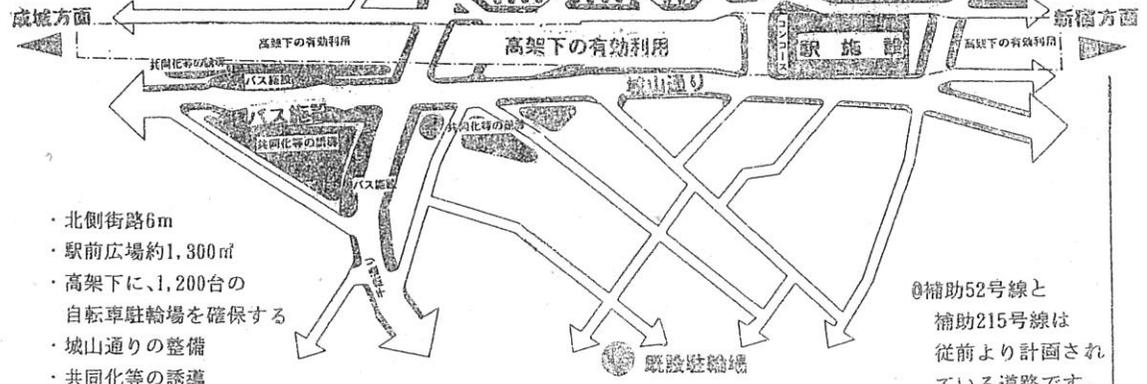
○千歳船橋駅周辺では、昨年度から小田急線の連続立体交差事業(高架・複々線化)が始まっています。この事業を契機とした周辺の街づくりとして、「千歳船橋駅周辺整備構想(案)」について、世田谷区街づくり課では、5月、7月と説明会を開いています。その概要を取材してきました。取材 荻原和恵 高橋奈仁和

駅前広場 駅北側に造る。タクシーと自家用車の乗降用バースを計画。
駅周辺地区 現在、4m以下のせまい道路に店が並びこの地域を、共同化の誘導とセットバックによって新しい道路網をつくる。現在の駅

街のあちこちで
いろいろな意見が聞かれる

意見

- ▲高架下にトイレを
- ▲緑の多い街に
- ▲道路をもっと広く
- ▲車椅子が使いやすい街に
- ▲高架でなく地下がよい
- ▲地下化は地下水を乱す、絶対反対
- ▲共同化は不安である...etc...



◎補助52号線と補助215号線は従前より計画されている道路です。